

芸術文化振興基金助成・沖縄県立美術館共催・写真0年沖縄展 連動企画 モレキュラーシアター演劇『DECOY=デコイ／囧=おとり』沖縄公演



『DECOY』プレヴュー：大久保一恵

2007年11月3日(土)祝

開演13時／開演18時30分

4日(日)開演12時

の計3ステージ

会場／沖縄県立美術館

▼演出・美術・構成／豊島重之

▼出演／大久保一恵・苦米地真

弓・田島千征・四戸由香・秋

山容子・斉藤尚子・豊島圭佑

高沢利栄ほか

▼3日アフタートーク

講師／鴻英良(演劇批評家)

主催・問合せ：MOLECULAR

THEATRE(代表高沢利栄)

＜mol@66.7-dj.com＞

www.hi-net.ne.jp/icanof

〒80178-45-9247

仮定法は「真理」に対する闘争である。
If I were 私が複数過去であるならば
——ソレハ異法＝違法ト看做サレル。

花田喜隆(ICANOFアートディレクター・八戸在住)

(1) 去る10月6日、青森県立美術館ギャラリーにて、モレキュラーシアターによる公演『Bio-mechanica(バレイエ・ピオメハニカ)』を観た。以下、八戸市美術館にて上演された『イスマアン・ラプソディ』四部作(9月14・15・23日)に連なる本作品の寸評とともに、11月3〜4日に控えたモレキュラー沖縄公演『DECOY／囧』の紹介ともできれば幸いである。

(2) 『ピオメハニカ(ロシア語で生＝機械)』では、床に据えたプロジェクターの光が、白亜のギャラリーに白い矩形を形づくる。「白の上の白」(マレーヴィチ)というべきか。だが照らす光がなければ壁の白はなく、白壁がなければ光の白はない。この共謀をセルフ・ホワイト＝白の構造と呼ぼう。そこに手持ちのプロジェ

(4) 彼女の有機的器官がなおも連なるプレームの外には、異法＝違法な者たちが、すなわち別の彼女たちが、ダンスを目撃(ウィットネス)し、次なるダンスを証言(ウィットネス)すべく控えている。ウィットネス・オン・ウィットネス＝もう一つのW on W。人は無論、目撃したことを証言できると

れ、謂わばプレーム。その内側に一人のダンサーの身体が浮かび上がり、光を受け、遮り、錯綜した二重の影を落とし、あるいは光を触え尽くす。引き裂かれ投げ込まれたメイエルホリドから残ったものが聴こえる。ジュネが聴こえる。プレームに榨取られたダンサーの身体部位のすべてが目撃に供されるとき、死んでいるのでも生きているのでもないような身体がそこに生産される。

は限らず、また見たままを証言するとも限らない(W off W)。プロジェクターの持ち手＝プレームもほどなく証言の場へと召喚されることになろう。

(5) 「真理となりうる発言は、共通の言説のなかに統合されうる発言である(リンギス)。すべてを剥奪されるとともに衆人環視の下におかれる極限状態を「収容所」というなら、これほどはない収容所状態。W on Wに曝される身体に切り出される諸器官、複数過去の彼女たちをおいて他に、ステージ上に見るべきものは何ひとつ存

在しない。

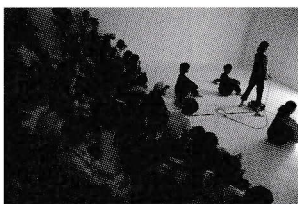
(6) 囧。人と死者とを背中合わせに、誘惑し、おびき寄せる偽の鳥DECOY＝デコイはまた、鳥を榨取る de kooi(オランダ語で檻)でもある。八戸のW on Wが、War on Warの地・沖縄、Words off Wordsの地・沖縄に赴くとき、それは何を「囧＝おとり」するのだらう。



『DECOY』プレヴュー：右／苦米地真弓・左／大久保一恵



『DECOY』プレヴュー：右／四戸由香・左／秋山容子・斉藤尚子ほか



青森県立美術館での公演の様相(撮影ICANOF)

演劇空間

スペースベン

八戸市柏崎1-11-8
☎ 0178-43-9876
FAX 050-3588-8350
tsutomu_tanaka
☎080-6025-0990
HP http://spaceben.com/
Eメール owner@spaceben.com

※特別番組以外全て午後7時30分～、料金／一般500円 高校生以下100円
※料金改定しました！ 高校生以下は、特別番組以外100円でご覧いただけます。チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい。

Friday Amusement Negative Shop

- 11月2日(717回)
だべり場 crossingcafe file.81
FANS700回公演に向けて～その1～
案内人：田中勉
- 11月9日(718回)
だべり場 crossingcafe file.82
自称クリエイターの悩み相談室「停滞期と繁忙期」
案内人：安達良春
- 11月16日(719回)
だべり場 crossingcafe file.83
FANS700回公演に向けて～その2～
案内人：田中勉
- 11月23日(720回)
だべり場 crossingcafe file.84
自称クリエイターの悩み相談室「効率化とマンネリ化」
案内人：安達良春
- 11月30日(721回)
だべり場 crossingcafe file.85
FANS700回公演に向けて～その3～
案内人：田中勉